

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について
（総合病院高の原中央病院 第4報（最終報））

医療法人新生会 総合病院高の原中央病院の入院病棟 B において、新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案が発生し、接触者等に対して健康観察を行ってきましたが、当該期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから当該院内感染（クラスター）事案は終了しました。

なお、入院病棟 A、入院病棟 C、入院病棟 D 及び入院病棟 E については、第3報（2月13日）にて院内感染（クラスター）事案はすでに終了していることを報告しています。

1 発生場所

医療法人新生会 総合病院高の原中央病院（所在地 奈良市右京 1-3-3）

2 感染者の概要

(1) 経緯

入院病棟 A 1月26日、入院病棟 A において新型コロナウイルス感染症の感染者が判明し、当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者 15 人及び職員 17 人の計 32 人の感染を認めました。

入院病棟 B 1月26日、入院病棟 B において新型コロナウイルス感染症の感染者が判明し、当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者 9 人及び職員 3 人の計 12 人の感染を認めました。

入院病棟 C 1月28日、入院病棟 C において新型コロナウイルス感染症の感染者が判明し、当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者 4 人及び職員 7 人の計 11 人の感染を認めました。

入院病棟 D 1月31日、入院病棟 D において新型コロナウイルス感染症の感染者が判明し、当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者 1 人の感染を認めました。

入院病棟 E 2月1日、入院病棟 E において新型コロナウイルス感染症の感染者が判明し、当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者 1 人及び職員 2 人の計 3 人の感染を認めました。

(2) 感染者（計 59 人）

ア 入院患者 30 人（市内 28 人、市外 2 人）

【内訳】性別：男性 13 人、女性 17 人

年代：50代1人、60代2人、70代3人、80代12人、90代12人
イ 職員 29人（市内10人、市外19人）

【内訳】性別：男性6人、女性23人

職種：医師2人、看護職員17人、看護補助者5人、医療技術者5人

年代：20代10人、30代9人、40代3人、50代5人、60代2人

※第3報（2月13日）以降、新たな感染者は判明していません。

3 病院の対応

- ・ 1月26日～
 - ・ 感染予防策の強化、徹底及び関係場所の消毒の実施。
 - ・ 入院病棟Aの入院患者及び職員に検査を実施。
 - ・ 入院病棟Aの新規入院を中止。
- ・ 1月26日～
 - ・ 入院病棟Bの入院患者及び職員に検査を実施。
- ・ 1月28日～
 - ・ 入院病棟Cの入院患者及び職員に検査を実施。
- ・ 1月31日～
 - ・ 入院病棟Dの入院患者及び職員に検査を実施。
- ・ 2月1日～
 - ・ 入院病棟Eの入院患者及び職員に検査を実施。
- ・ 2月10日
 - ・ 入院病棟C、入院病棟D及び入院病棟Eの健康観察終了。
- ・ 2月12日
 - ・ 入院病棟Aの健康観察終了。
- ・ 2月13日～
 - ・ 入院病棟Aの通常の病院機能を再開。
- ・ 2月15日
 - ・ 入院病棟Bの健康観察終了。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。